



青少年指導員だより

金沢区

YOUTH 21



横浜市青少年指導員
シンボルマーク

発行 金沢区青少年指導員協議会
編集 広報部会

金沢区泥亀2-9-1 金沢区役所 地域振興課内
電話 (045) 788-7805 番
FAX (045) 788-1937 番

第45回いきいきフェスタに出展



台風の影響で一日順延され、10月20日(日)、海の公園で「いきいきフェスタ」が開催されました。天気も回復し、15万人の来場者がありました。

「ペンシルバルーン」は、親子に好評で、作り方を教わりながら、バルーンを剣や犬、ウサギ、麒麟に作り上げると、子どもたちの笑顔がはじけました。850本のバルーンもあっという間になくなってしまいま

した。「紙皿コマ」や「割りばしトング」などの昔遊び作りには、あちらこちらで歓声が上がっていました。青少年指導員の活躍ぶりのパネルには、足をとめてくれる方も多く、更なる活動の励みとなりました。



全市一斉統一行動キャンペーン



11月17日(日)、青少年指導員が横浜市内の各所で、青少年指導員統一行動の標語である「子どもはみんな社会の子」が入った啓発チラシの配布を行いました。

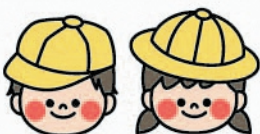
11月は「子供・若者育成支援強調月間」であることから、毎年この時期に行われています。

今年も駅前や店舗入口前などで市民の皆さんに、青少年健全育成への協力と青少年指導員の活動をアピールすることが出来ました。

スクールゾーン見守りキャンペーン

全市統一行動キャンペーンの前日となる11月16日(土)に、金沢小学校スクールゾーン見守りキャンペーンを実施しました。当日は、青少年指導員を中心に、走川公園に集合したのち、金沢小学校の周辺を3コースに分かれて、「青少年見守り活動」を紹介したチラシを配布するとともに、啓発活動を行いました。

引き続き青少年指導員の活動に対して、理解していただける方が増えていくことを期待しています。



地区だより

能見台地区フェスタ



10月6日(日)、能見台地区フェスタが能見台中央公園で開催されました。午前中は時々小雨がぱらつきましたが開催に影響はなく、涼しくて過ごしやすい日

で、多くの来場者で賑わいました。西富岡小学校のソーラン節、能見台小学校の和太鼓、地域の方の能見台音頭、能見台南小学校のダンス、富岡中学校の吹奏楽などが披露され、来場者を楽しませていました。中でも

青少年指導員主催の移動動物園は、来場者が500名を越え大盛況でした。ヤギ、羊、クジャク、アヒル、ヒヨコ、ウサギなど、子ども達が直接触れ合ったり野菜をあげたりと、いい経験となった事でしょう。「金沢区幸せお届け大使 ぼたんちゃん」や動物のぬり絵も好評で、子ども達はそれぞれの個性を発揮し、その出来上がりに満足な様子でした。



シールック・ツアー



金沢東部地区ではテーマを決めて、子ども達と毎年いろいろな場所に行っています。

今年は、シールック・ツアーとして開港をテーマに、シルク博物館を見学したあと、子ども達の希望で大さ

ん橋での昼食、そして開港の地を見たり、マリンシャトルでの横浜港クルーズを行いました。

短い時間でしたが、真綿からの太糸作りの体験、クルーズではベイブリッジを越えて、大黒ふ頭の大型客船まで見に行けたりと、貴重な体験が出来た一日になりました。



海の生き物観察

シーサイドタウン地区では、9月1日(日)、野島公園の砂浜にて身近な海で生活する生物を観察する「野島で海遊びを楽しもう！」を開催しました。海の生き物を観察するための注意点や生き物の見つけ方などの説明のあとで、みんなで金沢の遠浅な海岸にくり出し、さまざまな生き物を観察。よく見られるあさりややどかりをはじめ、マテ貝など普段あまり見ら

れない生き物も観察できました。その後、つかまえた生き物を、説明を聞きながら観察し、最後にみんなで海に放してお別れ。身近な海で生活している生き物と生き物観察のルールを体験できた一日になりました。

今回の行事では横浜市野島青少年研修センターのお力をお借りしました。ありがとうございました。



ウォークラリー大会



第31回六浦西地区ウォークラリー大会が、11月3日(日)に、青少年指導員協議会と大道中学校区PTAの共催により開催されました。

大会は、施設や横断歩道などが描かれた「コマ図」を頼りに歩き、チェックポイントごとにクイズやゲームを行い、通過シールをもらいながら進み、決められた「設定タイム」にどれだけ近い時間でゴールするかを競います。

今回は、大道中学校をスタートし、宝樹院、六浦ひまわり公園等の5か所のチェックポイントを経て、六浦西第二公園(湘南八景)をゴールとするコースです。9時30分に、大道中学校生徒のグループや友達同士に加え、家族連れなど、56チーム180人と過去最高の参加者が、大道中学校区の全校長から激励を受けて、受付順に1分間隔でスタートしました。

「結構長かったので疲れた」「近くに住んでいるのに知らない道がいっぱいあったけど、とにかく楽しかった」「コマ図をよく見て歩いたけど、道に迷って同じ所を3回も行き来し、1時間もロスしちゃった」「来年もぜひ参加したい」「準備が大変だったでしょうね、ご苦労様」と、労いの言葉をかけていただきました。チェックポイントの一つである山王神社は、「まったく知らなかったあ」と、多くの方が初めて訪れたようでした。

ゴール後には、多くのPTAの方々が、前日から準備をして作っていただいた美味しい豚汁が振る舞われ、表彰式では、上位チームと特別賞の表彰がされるたびに、歓声が上がっていました。

当日は、心配された雨にも降られず、主任児童委員、保健活動推進委員など多くの方々の協力を得て、事故やケガもなく参加者全員がゴールし、無事に大会を終えることが出来ました。

各地域でみかん狩りが開催されました

実りの秋をむかえ、地域みなさんと一緒にみかん狩りに出かけました

金沢中部
地区

能見台
地区



第42回 新春百人一首大会



校の先生方、各自治会関係者の方、そして参加して頂いた生徒の協力に感謝しております。



晴天に恵まれた令和最初の成人の日に西金沢学園創志館において、釜利谷地区青少年指導員協議会主催の42回目の新春百人一首大会が開催されました。

1チーム男女混成5名で、金沢中学校2チーム、西金沢学園中等部4チーム、釜利谷中学校4チームの計10チーム50名の参加がありました。団体・源平戦のトーナメント戦で白熱した対戦がおこなわれました。優勝は、西金沢Aチーム、準優勝が、西金沢Dチーム、三位が西金沢Bチームでした。今年は、例年競技指導を兼ねて読み手を行って頂いている神奈川県かるた協会の宮田先生が欠席のため百人一首読み上げ機を利用しました。初めての事でしたが、とどこおりなく大会を終えることができました。例年開催に当たり関係中学



令和元年度 表彰者のご紹介

多年にわたり、積極的な青少年育成活動を行っていただいている指導員の方々が、日頃の活動に対して表彰を受けられました。おめでとうございます。

○横浜市青少年指導員永年勤続者顕彰

◆20年

- ・小林 淑高さん（金沢）
- ・飯塚 久典さん（六浦西）

- ・小俣 創治さん（シーサイド）
- ・阿部 拓朗さん（金沢中部）
- ・内田 典克さん（金沢）
- ・小山内正美さん（六浦東）
- ・山田 良明さん（六浦東）
- ・臼井 昭二さん（六浦西）

◆15年

- ・富樫 法仁さん（富岡西・能見台）

◆10年

- ・高口 和也さん（富岡第一）
- ・山田 孝裕さん（富岡第三）
- ・三上 直孝さん（富岡第三）
- ・菊地 則子さん（富岡西・能見台）
- ・海野 元さん（能見台）
- ・田丸 一将さん（シーサイド）

○神奈川県青少年育成活動推進者表彰

- ・堅木 邦夫さん（金沢中部）
- ・船津 雅秀さん（金沢南部）

○金沢区社会福祉協議会社会福祉功労者表彰

- ・三上 直孝さん（富岡第三）

編集後記

日本老年学的評価研究「住むだけで健康になる街・ヨコハマ」への提言の中で、幸福な人の割合は、男女とも金沢区が市内1位であるとの報告がされています。紙面から、そんな実感が多少なりとも伝わったでしょうか。次号も楽しみにして下さい。